

平成29年度行政評価シート【個表】

平成 29 年 6 月 28 日

評価対象事業		評価者	環境保全課長 丸山 剛	
環境-19	実施事業	美化運動事業	自治事務	主管課 環境保全課
			法定受託事務	関連課
総合計画上の位置付け	分野	生活環境	施策の方針	まちの美化

1 事業の目的

対象	市民等
意図	まちの美化を進め、良好な生活環境を保全向上させるため。
効果	落書きや吸殻などの散乱ごみがない美しいまちの形成が推進される。

2 平成28年度に実施した事業の概要

・ごみの散乱をされない環境づくりの施策を実施した。 ・路上喫煙禁止区域の巡回指導を行い、路上喫煙禁止区域を中心に屋外の公共の場所での喫煙の防止対策を実施した。 ・市民団体とともに市内一斉清掃を年2回実施した。 ・まち美化統一クリーンデー実施組織への奨励金の交付、まち美化推進協議会の開催、まち美化推進員によるキャンペーンを実施した。 ・市民団体との協働により落書き防止の啓発活動、落書きの消去活動、通報、パトロール活動を実施した。

3 事業費等基礎データ

データ区分	27年度決算	28年度決算	データ区分	29年度当初予算	備 考
人口等のデータ	人 口 177,243人 世 帯 数 80,676世帯 事業の対象者数	176,869人 80,925世帯	人 口 176,466人 世 帯 数 81,150世帯 事業の対象者数		・各年3月31日 (住民基本台帳)
運営資源状況	決算値(千円)	4,807	当初予算(千円)	0	平成29年度からまちの美化推進事業に統合。
	国県支出金		国県支出金		
	地方債		地方債		
	その他		その他		
	一般財源	4,807	一般財源	0	
	人員配置数	2.5	人員配置数	0.0	
事業経費運営	人件費(千円)	19,077	人件費(千円)	0	
	総事業費(千円)	23,884	総事業費(千円)	0	
	市民1人当りの経費(円)	135	市民1人当りの経費(円)		
	対象者1人当りの経費(円)		対象者1人当りの経費(円)		

4 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

効 率 性	事業費に削減余地はないか	2. ない
	関連・類似事業との統合はできないか	1. 統合できる
妥 当 性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	3. 変わらずにある
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きい	3. 廃止・休止による影響は大きくある
有 効 性	事業の成果は得られているか	3. 十分な成果が出ている
	事業の上位施策に向けた貢献度は大きい	4. 事業の方向性や手法も適切であり、大きく貢献している
公 平 性	受益者負担は公正・公平か	△-3. 受益者が特定できないため、受益者負担を求めることができない
協 働	市民等と協働して事業を展開しているか	○-2. 既に市民等と協働して適切に事業を実施している
		協働実施済の場合のパートナー キープ鎌倉クリーン推進会議
事業内容の方向性	☐ a: 事業内容を見直す ☐ b: 事業内容は現状通りとする ☐ c: 事業を休止又は廃止する ☒ d: 他事業と統合し、本事業は廃止する	見直しの種類 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ その他
		見直しの内容 まちの美化推進 事業へ統合
予算規模の方向性	☒ A: 予算規模を拡大する ☐ B: 予算規模は現状維持とする ☐ C: 予算規模を縮小する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由 路上喫煙禁止区域について引き続き広く多くの方に知っていただくために周知を行う必要がある。 また、落書きについては関係団体との協力関係を強化していくとともに、迅速な消去作業等の対応を行うため事業の維持継続が求められる。
総評(評価に対する考え方、根拠等)	引き続き、ごみのポイ捨てや落書き防止等の美化活動をまち美化推進員や市民、活動団体とともにを行い、環境美化の取り組みを推進する。路上喫煙禁止区域の巡回指導を行い、観光客を含む喫煙マナーの向上と散乱ごみのないまちづくりを推進に取り組む。 まちの美化推進にかかる業務を一元化することにより事務の効率化を図ることを目的として、これまでの「環境美化事業」、「美化運動事業」及び「公衆トイレ清掃事業」の3事業を「まちの美化推進事業」として1本化した。	

平成28年度事業実施にあたっての課題 (前年度未解決の事項を含む)	路上喫煙禁止区域がほぼ重なる放置自転車監視業務と事業統合を図り、巡回業務を効率化するとともに、引き続き、路上喫煙禁止の周知・啓発を図る美化運動を市民とともにに行い、まちの美化の活動が効率的、効果的に実施できる体制の整備を進めていく。	
課題解決のために行った平成28年度の取組	ごみのポイ捨てや落書き防止等の美化活動をまち美化推進員や市民、活動団体とともにに行い、環境美化の取り組みを推進した。路上喫煙禁止区域の巡回指導を行い、観光客を含む喫煙マナーの向上と散乱ごみのないまちづくりを推進に取り組んだ。	☐ 解決 ☒ 一部解決 ☐ 未解決
未解決の課題、新たな課題とその理由	喫煙所の範囲外で喫煙している者が平日の早朝や休日等にも多く見受けられる。こうした時間帯における喫煙防止の取組を進める必要がある。	

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体など他自治体や民間団体との比較値)

比較事項									
団体名									
他市実績									

比較事項									
団体名									
他市実績									

比較事項									
団体名									
他市実績									

当該事業実施に伴う 他市比較に関する 考え方	
------------------------------	--

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容						単位	%	指標の傾向	⇒	備考
落書きの消去率										
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31			
落書きの消去率の向上が、新たな落書き発生の抑止力となるため。	目標値	98.0	98.0	99.0	99.0	100.0	100.0			
	実績値	100.0	99.2	100.0						
	達成率	102.0%	101.2%	101.0%						

指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30		H31		
	目標値									
	実績値									
	達成率									

指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30		H31		
	目標値									
	実績値									
	達成率									

当該事業実施に伴う 指標の推移に関する 考え方	指標とした落書きの消去率を100%に消去することにより、落書きのないまちづくりと発生抑制を図っていく。
--	--